

大学番号：国038

注3

[平成28年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

事前伺い

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 医学専攻（博士課程）

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 金沢大学

平成30年5月1日現在

金沢大学：作成担当者			
担当部局（課）名	総務部総務課		
職名・氏名	政策調整係	ミシマ 三島	タクヤ 卓也
電話番号	076-264-5114		
（夜間）	076-264-5114		
F A X	076-234-4010		
e-mail	seisaku@adm.kanazawa-u.ac.jp		

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	17
6. 留意事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人金沢大学

(2) 大学名

金沢大学大学院

(3) 大学の位置

〒920-8640 石川県金沢市宝町13番1号
(〒920-1192 石川県金沢市角間町)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ヤマザキ コウエツ) 山崎 光悦 (平成26年4月)		
研究科長	(ホリ オサム) 堀 修 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
医薬保健学総合研究科 医学専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	64人	256人	基礎となる学部等 医薬保健学域医学類

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	64 (-) [-]	人	64 (-) [-]	人	64 (-) [-]	人	() []	人	0.91倍	「社会人」を「社会人特別選抜入試」により入学した者と定義。
志願者数	57 (-) [5]	23 (-) [14]	42 (-) [8]	19 (-) [12]	48 (-) [4]	() []	() []	() []		
受験者数	57 (-) [5]	22 (-) [14]	42 (-) [8]	19 (-) [12]	47 (-) [3]	() []	() []	() []		
合格者数	57 (-) [5]	22 (-) [14]	42 (-) [8]	19 (-) [12]	41 (-) [3]	() []	() []	() []		
B 入学者数	54 (-) [4]	21 (-) [13]	41 (-) [8]	19 (-) [12]	41 (-) [3]	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.17		0.93		0.64					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	54 [4] (—)	21 [13] (—)	41 [8] (—)	19 [12] (—)	41 [3] (—)	[] ()	[] ()	[] ()	平成30年度2年次 春季入学に1名増 2017/10/01 (転研究科)
2年次	/		53 [4] (—)	21 [13] (—)	41 [8] (—)	19 [12] (—)	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		52 [3] (—)	21 [13] (—)	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	75 [17] (—)	134 [37] (—)	174 [39] (—)				[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	75 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
平成29年度	135 人	1 人	平成28年度	1 人	1 人	一身上の都合(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	175 人	1 人	平成28年度	0 人	0 人	進路変更(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	385 人	3 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{75} = \boxed{1.33} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{135} = \boxed{0.74} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{175} = \boxed{0.57} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

< 医薬保健学総合研究科医学専攻（博士課程） >

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	手	
基礎科目群	論文演習	1期0後	1								1
	医学統計学演習	1期0後	1								1
	細胞培養法	1期0後	1								1
	細胞培養法実習	1期0後	1								1
	微生物培養法	1期0後	1			1					
	微生物培養法実習	1期0後	1			1					
	形態解析研究法	1期0後	1								1
	形態解析研究法実習	1期0後	1								1
	遺伝子操作実験法	1期0後	1			1					
	遺伝子操作実験法実習	1期0後	1			1					
	生化学分子生物学研究法	1期0後	1								1
	生化学分子生物学研究法実習	1期0後	1								1
	免疫学研究法	1期0後	1			1					
	免疫学研究法実習	1期0後	1			1					
	トレーサー実験法	1期0後	1								1
	トレーサー実験法実習	1期0後	1								1
	実験動物学	1期0後	1			1					
	実験動物学実習	1期0後	1			1					
	発生工学基礎技術コース	1期0後	1			1					
	遺伝子工学基礎技術コース	1期0後	1			1					
	社会医学研究法	1期0後	1								1
社会医学研究法実習	1期0後	1								1	
分子生物学入門	1期0後	1			1						
分子遺伝学特論	1期0後	1			1						
臨床統計学特論	1期0後	1								1	
臨床栄養学特論	1期0後	1			1						
臨床統計学演習	1期0後	1								1	
レギュラトリサイエンス特論	1後	2								1	
研究倫理	1期0後	1								1	
環境と健康総論	1後	2								1	
領域融合	基礎系領域融合セミナー	1期0後	2			1					
	臨床系領域融合セミナー	1期0後	2			1					
	メディカル・イノベーションセミナー	1期0後	2			1					
	レギュラトリサイエンスセミナー	1期0後	2			1					
	医学系セミナー	1期0後	2			1					
	がん研セミナー	1期0後	2								1
	メディカルサイエンスセミナー	1期0後	2			1					
	アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー	1期0後	2			1					
	学際センターセミナー	1期0後	2			1					
	メディカルインフォーマティクス	1期0後	2			1					
	チーム医療論	1期0後	2			1					
プレゼンテーション方法論	1期0後	2			1						
最先端学系セミナー	先端医学セミナー	1期0後	10			1					
	Up-to-dateセミナー	1期0後	2			1					
	組織発達構築学特論	1～2週	12			1					
	細胞増殖調節学	1期0後	6			1					
	組織発生分子生物学	1期0後	6			1					
	機能解剖学特論	1～2週	12								1
	疼痛学	1期0後	4								1
	自律神経学	1期0後	4								1
	臨床解剖学	1期0後	4								1
	神経分子標的学特論	1～2週	12			1					
	神経発生解剖学	1期0後	4			1					
脳循環代謝学	1期0後	4			1						
神経細胞死制御学	1期0後	4			1						
血管情報伝達学特論	1～2週	12			1					2	
循環生理学	1期0後	6			1					1	
血管増殖調節学	1期0後	6			1					1	
分子神経科学・統合生理学特論	1～2週	12			1						
神経可塑性機能論	1期0後	4			1						
シナプス機能解剖学	1期0後	4			1						
神経回路発達学	1期0後	4			1						
分子遺伝学特論	1～2週	12								1	
遺伝生化学	1期0後	6								1	
遺伝情報解析学	1期0後	6								1	
血管分子生物学特論	1～2週	12			1						
血管細胞生物学	1期0後	6			1						
分子医化学	1期0後	6			1						
分子情報薬理学特論	1～2週	12			1						
細胞シグナル伝達学	1期0後	6			1						
基礎医学系科目	分子細胞病理学特論	1～2週	12			1					
	神経病理学	1期0後	6			1					
	分子病理学	1期0後	6			1					
	形態機能病理学特論	1～2週	12			1					1
	分子免疫病理学	1期0後	4			1					1
	がん形質発現学	1期0後	4			1					1
	組織細胞形態診断学	1期0後	4			1					1
	細菌感染症制御学特論	1～2週	12			1					0
	細菌遺伝学	1期0後	6			1					0
	国際細菌感染症学	1期0後	6			1					0
	寄生虫感染症制御学特論	1～2週	12			1					1
衛生動物学	1期0後	6			1					1	
国際寄生虫感染症学	1期0後	6			1					1	
ウイルス感染症制御学特論	1～2週	12			1					1	
ウイルス遺伝学	1期0後	6			1					1	
ウイルス化学療法学	1期0後	4			1					1	
国際ウイルス感染症学	1期0後	2			1					1	
再生分子生物学特論	1～2週	12			1					1	
分子細胞病因学	1期0後	4			1					1	
分子細胞再生学	1期0後	4			1					1	
器管再生・造成学	1期0後	4			1					1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	手	
基礎科目群	論文演習	1期0後	1								1
	医学統計学演習	1期0後	1								1
	細胞培養法	1期0後	1								1
	細胞培養法実習	1期0後	1								1
	微生物培養法	1期0後	1			1					
	微生物培養法実習	1期0後	1			1					
	形態解析研究法	1期0後	1								1
	形態解析研究法実習	1期0後	1								1
	遺伝子操作実験法	1期0後	1			1					
	遺伝子操作実験法実習	1期0後	1			1					
	生化学分子生物学研究法	1期0後	1								1
	生化学分子生物学研究法実習	1期0後	1								1
	免疫学研究法	1期0後	1			1					
	免疫学研究法実習	1期0後	1			1					
	トレーサー実験法	1期0後	1								1
	トレーサー実験法実習	1期0後	1								1
	実験動物学	1期0後	1			1					
	実験動物学実習	1期0後	1			1					
	発生工学基礎技術コース	1期0後	1			1					
	遺伝子工学基礎技術コース	1期0後	1			1					
	社会医学研究法	1期0後	1								1
社会医学研究法実習	1期0後	1								1	
分子生物学入門	1期0後	1			1						
分子遺伝学特論	1期0後	1			1						
臨床統計学特論	1期0後	1								1	
臨床栄養学特論	1期0後	1			1						
臨床統計学演習	1期0後	1								1	
レギュラトリサイエンス特論	1後	2								1	
研究倫理	1期0後	1								1	
環境と健康総論	1後	2								1	
領域融合	基礎系領域融合セミナー	1期0後	2			0					1
	臨床系領域融合セミナー	1期0後	2			1					
	メディカル・イノベーションセミナー	1期0後	2			1					
	レギュラトリサイエンスセミナー	1期0後	2			1					
	医学系セミナー	1期0後	2			1					
	がん研セミナー	1期0後	2								1
	メディカルサイエンスセミナー	1期0後	2			1					
	アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー	1期0後	2			1					
	学際センターセミナー	1期0後	2			0					1
	メディカルインフォーマティクス	1期0後	2			1					
	チーム医療論	1期0後	2			1					
プレゼンテーション方法論	1期0後	2			1						
最先端学系セミナー	先端医学セミナー	1期0後	10			1					
	Up-to-dateセミナー	1期0後	2			1					
	組織発達構築学特論	1～2週	12			1					
	細胞増殖調節学	1期0後	6			1					
	組織発生分子生物学	1期0後	6			1					0
	機能解剖学特論	1～2週	12								1
	疼痛学	1期0後	4								1
	自律神経学	1期0後	4								1
	臨床解剖学	1期0後	4								1
	神経分子標的学特論	1～2週	12			1					
	神経発生解剖学	1期0後	4			1					
脳循環代謝学	1期0後	4			1						
神経細胞死制御学	1期0後	4			1						
血管情報伝達学特論	1～2週	12			1					2	
循環生理学	1期0後	6			1					1	
血管増殖調節学	1期0後	6			1					1	
分子神経科学・統合生理学特論	1～2週	12			1						
神経可塑性機能論	1期0後	4			1						

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・担当教員の異動に伴い「基礎系領域融合セミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「学際センターセミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「組織発生分化学」の教員配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子神経科学・統合生理学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「神経可塑性機能論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「神経回路発達学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子情報薬理学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「細胞シグナル伝達学」の教員配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教育内容充実のため科目「細胞分子機能学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「細菌感染症制御学特論」の教員配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「細菌遺伝学」の教員配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「国際細菌感染症学」の教員配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・「臨床開発システム構築学特論」の配当年次及び単位数の誤記を修正。
- ・教育内容充実のため科目「呼吸器内科学特論」を追加。
- ・教育内容充実のため「画像診断治療学特論」の教員配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため科目「消化管外科・腫瘍学特論」を追加。
- ・「脊髄・末梢神経再生医学」の科目名の誤字を修正。
- ・教育内容充実のため科目「リハビリテーション医学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「集学的治療学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん温熱療法学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん遺伝子治療学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「泌尿器外科学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「国際がん治療学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「高度がん外科治療学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・「認知症候群」から「認知症候学」に科目名の誤字を修正。
- ・「認知症治療予防学」から「認知症治療・予防学」に科目名の誤字を修正。

【平成29年度】

- ・担当教員の異動に伴い「分子腫瘍学特論」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため「研究倫理」から「研究者として自立するために」に科目名を変更した上で配当年次を1年前期に変更し、教員配置を「兼任・兼任1」から「教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため「学際センターセミナー」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の追加及び担当教員の異動に伴い「組織発達構築学特論」の教員配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員の追加及び担当教員の異動に伴い「細胞増殖調節学」の教員配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員の追加及び担当教員の異動に伴い「組織発生分化学」の教員配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「血管情報伝達学特論」の教員配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「血管増殖調節学」の教員配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「分子神経科学・統合生理学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「神経可塑性機能論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「シナプス機能解析学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「神経回路発達学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「免疫生体防御学特論」の教員配置の誤記を修正。
- ・教育内容充実のため科目「国際保健学特論」を追加。
- ・教育内容充実のため科目「臨床認知科学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー診療学特論」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー測定技術学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臨床腫瘍核医学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん親和性放射性医薬品学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー画像解析学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー情報処理学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「血液情報統制学特論」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臨床検査学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「細菌検査学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「内分泌診断学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「脳・脊髄機能制御学特論」の教員配置を「准教授0、講師2」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「臨床神経内分泌学」の教員配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「集学的治療学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「がん温熱療法学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「がん遺伝子治療学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「泌尿器外科学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子情報学」の教員配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子動態学」の教員配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「国際がん治療学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「高度がん外科治療学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「先端医科学・薬学セミナー」の教員配置を「教授1、兼任・兼任0」から「教授0、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「環境と健康各論」の教員配置を「教授1、兼任・兼任0」から「教授0、兼任・兼任1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の異動に伴い、「メディカル・イノベーションセミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「レギュラトリー・サイエンスセミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「組織発達構築学特論」「細胞増殖調節学」「組織発生分化学」の教員配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い、「形態機能病理学特論」「分子免疫病理学」「がん形質発現学」「組織細胞形態診断学」の教員配置を「准教授1、講師1」から「准教授2、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「再生分子医学特論」「分子細胞病因学」「分子細胞再生学」「器官再生・造成学」の教員配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「国際保健学特論」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「臓器機能制御学特論」の教員配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「循環器病学」の教員配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「内分泌代謝学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「メディカル・イノベーション演習」を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「インターンシップ」を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「実践英語」を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
1	科目	283	科目	0	科目	284	科目	290
					[]	[6]	[]	[6]

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ **履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。**
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{284} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考						
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 校地等整理のため(30)						
	校舎敷地	731,780㎡ 739,888㎡	㎡	㎡	731,780㎡ 739,888㎡							
	運動場用地	103,704㎡	㎡	㎡	103,704㎡							
	小 計	835,484㎡ 843,592㎡	㎡	㎡	835,484㎡ 843,592㎡							
	そ の 他	1,805,514㎡ 1,723,183㎡	㎡	㎡	1,805,514㎡ 1,723,183㎡							
	合 計	2,640,998㎡ 2,566,775㎡	㎡	㎡	2,640,998㎡ 2,566,775㎡							
(2) 校舎	専 用	283,269㎡ 283,184㎡ (283,269㎡) (-283,184㎡)	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 改修等のため(30)						
			(㎡)	(㎡)	(283,269㎡) (-283,184㎡)							
(3) 教室等	講義室	133室 149室	演習室	194室 243室	実験実習室	910室 818室	情報処理学習施設	8室 10室 (補助職員 人)	語学学習施設	6室 8室 (補助職員 人)	大学全体 教室等用途変更・整理のため(30)	
	新設学部等の名称		室 数									
(4) 専任教員研究室		医薬保健学総合研究科医学専攻		54 室								
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本					
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル								
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点						
	医薬保健学総合研究科医学専攻	1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445] (1,928,640 [682,093]) (1,891,674 [677,445])	36,120 [14,378] 36,060 [14,388] (36,120 [14,378]) (36,060 [14,388])	8,007 [6,773] 8,399 [6,598] (8,007 [6,773]) (8,399 [6,598])	8,154 8,096 (8,154) (8,096)	8,063 8,608 (8,063) (8,608)	230 129 (230) (129)	全て大学全体での共用分 購入・廃棄等のため(30)				
計	1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445] (1,928,640 [682,093]) (1,891,674 [677,445])	36,120 [14,378] 36,060 [14,388] (36,120 [14,378]) (36,060 [14,388])	8,007 [6,773] 8,399 [6,598] (8,007 [6,773]) (8,399 [6,598])	8,154 8,096 (8,154) (8,096)	8,063 8,608 (8,063) (8,608)	230 129 (230) (129)						
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数								
		19,793㎡ 20,510㎡	2,187 2,164		1,625,424 1,618,222		改修等のため(30)					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要										
		6,295㎡ 5,871㎡	可動屋根付プール(1,193㎡)		弓道場(162㎡) 改修等のため(30)							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度				
		教員1人当り研究費等	-	-	図書購入費	-	-	-	国費による			
	共同研究費等	-	-	設備購入費	-	-	-					
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次					
		-	-	-	-	-	-					
学生納付金以外の維持方法の概要												

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	金沢大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人間社会学域									
人文学類	4	145	—	580	学士 (文学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	
法学類	4	170	3年次 10	700	学士 (法学)	0.97	平成20年度	金沢市角間町	
経済学類	4	135	—	690	学士 (経済学)	0.99	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員185→135
学校教育学類	4	100	—	400	学士 (教育学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	
地域創造学類	4	90	—	330	学士 (地域創造学)	1	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員80→90
国際学類	4	85	—	295	学士 (国際学)	1.04	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員70→85
理工学域									※理工学域の平均入学定員超過率には学域共通編入学に係る数値を含んでいない。
数物科学類	4	84	3年次 5	336	学士 (理学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
物質化学類	4	81	3年次 4	324	学士 (理学・工学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
機械工学類	4	100	3年次 10	100	学士 (工学)	0.88	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
フロンティア工学類	4	110	3年次 5	110	学士 (工学)	0.88	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
電子情報通信学類	4	80	3年次 7	80	学士 (工学)	0.88	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
地球社会基盤学類	4	100	3年次 7	100	学士 (理学・工学)	0.94	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
生命理工学類	4	59	3年次 2	59	学士 (理学・工学)	0.86	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
機械工学類	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停止
電子情報学類	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停止
環境デザイン学類	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停止
自然システム学類	4	—	—	—	学士 (理学・工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停止
(学域共通編入学)			3年次 40	80					平成32年度より学域共通編入学停止
医薬保健学域									
医学類	6	112	2年次 5	697	学士 (医学)	0.99	平成20年度	金沢市宝町13-1	
薬学類	6	35	—	210	学士 (薬学)	1.02	平成20年度	金沢市角間町	
創薬科学類	4	40	—	160	学士 (創薬科学)		平成20年度	金沢市角間町	
保健学類									
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.01	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
放射線技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.98	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.92	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.81	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.84	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	

教育学研究科												
教育実践高度化専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成21年度	金沢市角間町	平成28年度より学生募集停止			
人間社会環境研究科												
人文学専攻	2	23	—	46	修士 (文学・学術)	0.82	平成24年度	金沢市角間町				
法学・政治学専攻	2	8	—	16	修士 (法学・政治学)	0.25	平成24年度	金沢市角間町				
経済学専攻	2	6	—	14	修士 (経済学・経営学・学術)	0.71	平成24年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員8→6			
地域創造学専攻	2	14	—	22	修士 (地域創造学・学術)	1.09	平成24年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員8→14			
国際学専攻	2	10	—	18	修士 (国際学・学術)	1.05	平成24年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員8→10			
人間社会環境学専攻	3	12	—	36	博士 (社会環境学・文学・法学・政治学・経済学・学術)	1.22	平成18年度	金沢市角間町				
自然科学研究科												
数物科学専攻	2	56	—	112	修士 (理学・学術)	1.08	平成24年度	金沢市角間町				
物質化学専攻	2	57	—	114	修士 (理学・工学・学術)	1.14	平成24年度	金沢市角間町				
機械科学専攻	2	90	—	180	修士 (工学・学術)	1.14	平成24年度	金沢市角間町				
電子情報科学専攻	2	67	—	134	修士 (工学・学術)	1.20	平成24年度	金沢市角間町				
環境デザイン学専攻	2	40	—	80	修士 (工学・学術)	1.03	平成24年度	金沢市角間町				
自然システム学専攻	2	67	—	134	修士 (理学・工学・学術)	1.04	平成24年度	金沢市角間町				
数物科学専攻	3	15	—	45	博士 (理学・学術)	0.75	平成16年度	金沢市角間町				
物質化学専攻	3	14	—	42	博士 (理学・工学・学術)	0.33	平成26年度	金沢市角間町				
機械科学専攻	3	25	—	75	博士 (工学・学術)	0.65	平成26年度	金沢市角間町				
電子情報科学専攻	3	18	—	54	博士 (工学・学術)	0.64	平成16年度	金沢市角間町				
環境デザイン学専攻	3	10	—	30	博士 (工学・学術)	1.23	平成26年度	金沢市角間町				
自然システム学専攻	3	21	—	63	博士 (理学・工学・学術)	0.57	平成26年度	金沢市角間町				
システム創成科学専攻	3	—	—	—	博士 (工学・学術)	—	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より学生募集停止			
物質科学専攻	3	—	—	—	博士 (理学・工学・学術)	—	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より学生募集停止			
環境科学専攻	3	—	—	—	博士 (理学・工学・学術)	—	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より学生募集停止			

医薬保健学総合研究科								
医科学専攻	2	15	—	30	修士 (医科学)	0.90	平成24年度 金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	—	384	博士 (医学・学術)	0.91	平成28年度 金沢市宝町13-1	
脳医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度 金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
がん医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度 金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
循環医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度 金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
環境医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度 金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
創薬科学専攻	2	38	—	76	修士 (創薬科学)	1.18	平成24年度 金沢市角間町	
創薬科学専攻	3	11	—	33	博士 (創薬科学・学術)	0.87	平成24年度 金沢市角間町	
薬学専攻	4	4	—	16	博士 (薬学・学術)	1.06	平成24年度 金沢市角間町	
保健学専攻	2	70	—	140	修士 (保健学)	0.77	平成24年度 金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	—	75	博士 (保健学)	1.00	平成24年度 金沢市小立野5-11-80	
先進予防医学研究科								
先進予防医学共同専攻	4	12	—	36	博士 (医学)	1.11	平成28年度 金沢市宝町13-1	
新学術創成研究科								
融合科学共同専攻	2	14	—	14	修士 (融合科学)	0.92	平成30年度 金沢市角間町	
法務研究科								
法務専攻	3	15	—	45	法務博士 (専門職)	0.60	平成16年度 金沢市角間町	
教職実践研究科								
教職実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.06	平成28年度 金沢市角間町	
(注意) 課程認定等により専攻・コースに入学定員を定めている場合は、専攻・コース別にも記入してください。(履								
(注意) 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。								

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<医薬保健学総合研究科医学専攻（博士課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		安藤仁 <平成28年4月> 細胞分子機能学特論
専	教授	井関尚一 <平成28年4月> 組織発生分化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学 インターンシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエンス セミナー
専	教授	稲葉英夫 <平成28年4月> 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学
専	教授	大井章史 <平成28年4月> 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習
専	教授	太田哲生 <平成28年4月> がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習
専	教授	蒲田敏文 <平成28年4月> 画像診断治療学特論 磁気共鳴診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		安藤仁 <平成28年4月> 細胞分子機能学特論
専	教授	井関尚一 <平成28年4月> 組織発生分化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学 インターンシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエンス セミナー
専	教授	稲葉英夫 <平成28年4月> 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学
専	教授	大井章史 <平成28年4月> 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習
専	教授	太田哲生 <平成28年4月> がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習
専	教授	蒲田敏文 <平成28年4月> 画像診断治療学特論 磁気共鳴診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		安藤仁 <平成28年4月> 細胞分子機能学特論
専	教授	井関尚一 <平成28年4月> 組織発生分化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学 インターンシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエンス セミナー
専	教授	稲葉英夫 <平成28年4月> 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学
専	教授	大井章史 <平成28年4月> 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習
専	教授	太田哲生 <平成28年4月> がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習
専	教授	蒲田敏文 <平成28年4月> 画像診断治療学特論 磁気共鳴診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		安藤仁 <平成28年4月> 細胞分子機能学特論
専	教授	井関尚一 <平成28年4月> 組織発生分化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学 インターンシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエンス セミナー
専	教授	稲葉英夫 <平成28年4月> 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学
専	教授	大井章史 <平成28年4月> 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習
専	教授	太田哲生 <平成28年4月> がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習
専	教授	蒲田敏文 <平成28年4月> 画像診断治療学特論 磁気共鳴診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	教授	河崎洋志 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	教授	川尻秀一 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	教授	後藤典子 <平成28年4月>
		免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病態学特論 がん細胞生物学
専	教授	崔吉道 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	教授	櫻井武 <平成28年4月>
		分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学
専	教授	佐藤純 <平成28年4月>
		神経発生学特論 アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー
専	教授	佐藤博 <平成28年4月>
		分子腫瘍学特論 細胞機能学特論 癌浸潤転移分子学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	教授	河崎洋志 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	教授	川尻秀一 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	教授	後藤典子 <平成28年4月>
		免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病態学特論 がん細胞生物学
専	教授	崔吉道 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	教授	
専	教授	佐藤純 <平成28年4月>
		神経発生学特論 アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー
専	教授	佐藤博 <平成28年4月>
		分子腫瘍学特論 細胞機能学特論 癌浸潤転移分子学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	教授	河崎洋志 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	教授	川尻秀一 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	教授	後藤典子 <平成28年4月>
		免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病態学特論 がん細胞生物学
専	教授	崔吉道 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	教授	
専	教授	佐藤純 <平成28年4月>
		神経発生学特論 アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー
専	教授	

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	教授	河崎洋志 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	教授	川尻秀一 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	教授	後藤典子 <平成28年4月>
		免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病態学特論 がん細胞生物学
専	教授	崔吉道 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	教授	
専	教授	佐藤純 <平成28年4月>
		神経発生学特論 アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー
専	教授	

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	柴 和弘 <平成28年4月>
		学際センターセミナー
専	教授	杉山和久 <平成28年4月>
		視覚科学特論 網膜病態機能解析学 視器細胞制御学
専	教授	鈴木健之 <平成28年4月>
		腫瘍ウイルス学特論 ゲノム情報生物学
専	教授	須田貴司 <平成28年4月>
		生体防御機構学特論 細胞死分子生物学
専	教授	大黒多希子 <平成28年4月>
		実験動物学 実験動物学実習 発生工学基礎技術コース 実験動物学特論 遺伝子工学基礎技術コース 遺伝子改変動物学特論
専	教授	高橋智聡 <平成28年4月>
		腫瘍分子生物学特論 がん分子生物学
専	教授	多久和 陽 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学 血管増殖調節学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	杉山和久 <平成28年4月>
		視覚科学特論 網膜病態機能解析学 視器細胞制御学
専	教授	鈴木健之 <平成28年4月>
		腫瘍ウイルス学特論 ゲノム情報生物学
専	教授	須田貴司 <平成28年4月>
		生体防御機構学特論 細胞死分子生物学
専	教授	大黒多希子 <平成28年4月>
		実験動物学 実験動物学実習 発生工学基礎技術コース 実験動物学特論 遺伝子工学基礎技術コース 遺伝子改変動物学特論
専	教授	高橋智聡 <平成28年4月>
		腫瘍分子生物学特論 がん分子生物学
専	教授	多久和 陽 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学 血管増殖調節学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	杉山和久 <平成28年4月>
		視覚科学特論 網膜病態機能解析学 視器細胞制御学
専	教授	鈴木健之 <平成28年4月>
		腫瘍ウイルス学特論 ゲノム情報生物学
専	教授	須田貴司 <平成28年4月>
		生体防御機構学特論 細胞死分子生物学
専	教授	大黒多希子 <平成28年4月>
		学際センターセミナー 実験動物学 実験動物学実習 発生工学基礎技術コース 実験動物学特論 遺伝子工学基礎技術コース 遺伝子改変動物学特論
専	教授	高橋智聡 <平成28年4月>
		メディカルサイエンスセミナー 腫瘍分子生物学特論 がん分子生物学
専	教授	多久和 陽 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学 血管増殖調節学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	杉山和久 <平成28年4月>
		視覚科学特論 網膜病態機能解析学 視器細胞制御学
専	教授	鈴木健之 <平成28年4月>
		腫瘍ウイルス学特論 ゲノム情報生物学
専	教授	須田貴司 <平成28年4月>
		生体防御機構学特論 細胞死分子生物学
専	教授	大黒多希子 <平成28年4月>
		学際センターセミナー 実験動物学 実験動物学実習 発生工学基礎技術コース 実験動物学特論 遺伝子工学基礎技術コース 遺伝子改変動物学特論
専	教授	高橋智聡 <平成28年4月>
		腫瘍分子生物学特論 がん分子生物学
専	教授	多久和 陽 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学 血管増殖調節学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹原和彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 血管新生学・結合組織代謝学特論 皮膚病学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹村博文 <平成28年4月>
		担当授業科目名 心肺病態制御学特論 心血管外科学 呼吸器外科学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 谷口 巧 <平成28年4月>
		担当授業科目名 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学 臨床系領域融合セミナー
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 塚 正彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 法・社会環境医学特論 法医病理学 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中尾真二 <平成28年4月>
		担当授業科目名 分子生物学入門 細胞移植学特論 血液病学 幹細胞制御学 細胞分化制御学 移植炎症制御学 臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学演習
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 長瀬啓介 <平成28年4月>
		担当授業科目名 医療安全管理学 医療マーケティング 医療経営学 医療経営学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中田光俊 <平成28年4月>
		担当授業科目名 脳・脊髄機能制御学特論 神経機能再生学 脳腫瘍学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹原和彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 血管新生学・結合組織代謝学特論 皮膚病学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹村博文 <平成28年4月>
		担当授業科目名 心肺病態制御学特論 心血管外科学 呼吸器外科学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 谷口 巧 <平成28年4月>
		担当授業科目名 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学 臨床系領域融合セミナー
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 塚 正彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 法・社会環境医学特論 法医病理学 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中尾真二 <平成28年4月>
		担当授業科目名 分子生物学入門 細胞移植学特論 血液病学 幹細胞制御学 細胞分化制御学 移植炎症制御学 臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学演習
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 長瀬啓介 <平成28年4月>
		担当授業科目名 医療安全管理学 医療マーケティング 医療経営学 医療経営学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中田光俊 <平成28年4月>
		担当授業科目名 脳・脊髄機能制御学特論 神経機能再生学 脳腫瘍学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹原和彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 血管新生学・結合組織代謝学特論 皮膚病学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹村博文 <平成28年4月>
		担当授業科目名 心肺病態制御学特論 心血管外科学 呼吸器外科学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 谷口 巧 <平成28年4月>
		担当授業科目名 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学 臨床系領域融合セミナー
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 塚 正彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 研究者として自立するために 法・社会環境医学特論 法医病理学 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中尾真二 <平成28年4月>
		担当授業科目名 分子生物学入門 細胞移植学特論 血液病学 幹細胞制御学 細胞分化制御学 移植炎症制御学 臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学演習
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 長瀬啓介 <平成28年4月>
		担当授業科目名 医療安全管理学 医療マーケティング 医療経営学 医療経営学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中田光俊 <平成28年4月>
		担当授業科目名 脳・脊髄機能制御学特論 神経機能再生学 脳腫瘍学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹原和彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 血管新生学・結合組織代謝学特論 皮膚病学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 竹村博文 <平成28年4月>
		担当授業科目名 心肺病態制御学特論 心血管外科学 呼吸器外科学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 谷口 巧 <平成28年4月>
		担当授業科目名 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 塚 正彦 <平成28年4月>
		担当授業科目名 研究者として自立するために 法・社会環境医学特論 法医病理学 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中尾真二 <平成28年4月>
		担当授業科目名 分子生物学入門 細胞移植学特論 血液病学 幹細胞制御学 細胞分化制御学 移植炎症制御学 臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学演習
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 長瀬啓介 <平成28年4月>
		担当授業科目名 医療安全管理学 医療マーケティング 医療経営学 医療経営学特論
専	教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 中田光俊 <平成28年4月>
		担当授業科目名 メディカルサイエンスセミナー 脳・脊髄機能制御学特論 神経機能再生学 脳腫瘍学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	木井幹夫 <平成28年4月>
		集学的治療学特論 がん温熱療法 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学 国際がん治療学特論 高度がん外科治療学
専	教授	華山力成 <平成28年4月>
		基礎系領域融合セミナー 免疫生体防御学特論
専	教授	原田憲一 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	教授	藤永由佳子 <平成28年4月>
		微生物培養法 微生物培養法実習 細菌感染症制御学特論 細菌遺伝学 国際細菌感染症学
専	教授	藤原 浩 <平成28年4月>
		女性生殖臓器病態学特論

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	原田憲一 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	教授	藤永由佳子 <平成28年4月>
		微生物培養法 微生物培養法実習 細菌感染症制御学特論 細菌遺伝学 国際細菌感染症学
専	教授	藤原 浩 <平成28年4月>
		女性生殖臓器病態学特論

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	原田憲一 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	教授	藤永由佳子 <平成28年4月>
		微生物培養法 微生物培養法実習 細菌感染症制御学特論 細菌遺伝学 国際細菌感染症学
専	教授	藤原 浩 <平成28年4月>
		女性生殖臓器病態学特論

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	西山正章 <平成29年10月>
		組織発生分化学 組織発達病態学特論 細胞増殖調節学
専	教授	原田憲一 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	教授	藤永由佳子 <平成28年4月>
		微生物培養法 微生物培養法実習 細菌感染症制御学特論 細菌遺伝学 国際細菌感染症学
専	教授	藤原 浩 <平成28年4月>
		女性生殖臓器病態学特論

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	堀修 <平成28年4月>
		神経分子標的学特論 脳循環代謝学 神経細胞死制御学 医学系セミナー チーム医療論 プレゼンテーション方法論 先端医学セミナー Up-to-dateセミナー メディカルインフォーマティクス 先端医学・薬学セミナー 環境と健康各論
専	教授	松本邦夫 <平成28年4月>
		腫瘍生物学特論 分子再生医学
専	教授	三邊義雄 <平成28年4月>
		脳情報病態学特論 精神神経科学特論 情報認知医学 脳情報伝達解析学
専	教授	源利成 <平成28年4月>
		臨床分子腫瘍学特論 腫瘍制御学
専	教授	向田直史 <平成28年4月>
		サイトカイン学特論 分子生体応答学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	堀修 <平成28年4月>
		神経分子標的学特論 脳循環代謝学 神経細胞死制御学 医学系セミナー チーム医療論 プレゼンテーション方法論 先端医学セミナー Up-to-dateセミナー メディカルインフォーマティクス 先端医学・薬学セミナー 環境と健康各論
専	教授	松本邦夫 <平成28年4月>
		腫瘍生物学特論 分子再生医学
専	教授	三邊義雄 <平成28年4月>
		脳情報病態学特論 精神神経科学特論 情報認知医学 脳情報伝達解析学
専	教授	源利成 <平成28年4月>
		臨床分子腫瘍学特論 腫瘍制御学
専	教授	向田直史 <平成28年4月>
		サイトカイン学特論 分子生体応答学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	堀修 <平成28年4月>
		細胞機能学特論 遺伝子転移分子学 神経分子標的学特論 脳循環代謝学 神経細胞死制御学 医学系セミナー チーム医療論 プレゼンテーション方法論 先端医学セミナー Up-to-dateセミナー メディカルインフォーマティクス
専	教授	松井三枝 <平成29年4月>
		臨床認知科学特論
専	教授	松本邦夫 <平成28年4月>
		腫瘍生物学特論 分子再生医学
専	教授	三邊義雄 <平成28年4月>
		脳情報病態学特論 精神神経科学特論 情報認知医学 脳情報伝達解析学
専	教授	源利成 <平成28年4月>
		臨床分子腫瘍学特論 腫瘍制御学
専	教授	向田直史 <平成28年4月>
		サイトカイン学特論 分子生体応答学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	堀修 <平成28年4月>
		内分泌代謝学 国際保健学特論 細胞機能学特論 遺伝子転移分子学 神経分子標的学特論 脳循環代謝学 神経細胞死制御学 医学系セミナー チーム医療論 プレゼンテーション方法論 先端医学セミナー Up-to-dateセミナー メディカルインフォーマティクス
専	教授	松井三枝 <平成29年4月>
		臨床認知科学特論
専	教授	松本邦夫 <平成28年4月>
		腫瘍生物学特論 分子再生医学
専	教授	三邊義雄 <平成28年4月>
		脳情報病態学特論 精神神経科学特論 情報認知医学 脳情報伝達解析学
専	教授	源利成 <平成28年4月>
		臨床分子腫瘍学特論 腫瘍制御学
専	教授	向田直史 <平成28年4月>
		サイトカイン学特論 分子生体応答学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	村山敬典 <平成28年4月>
		臨床開発システム構築学特論
専	教授	谷内江昭宏 <平成28年4月>
		発生発達病態学特論 小児血液腫瘍学 先天性代謝病学 小児科学
専	教授	矢野聖二 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学 腫瘍分子診断学 腫瘍薬物学特論 腫瘍薬物学演習
専	教授	山岸正和 <平成28年4月>
		臓器機能制御学特論 循環器病学
専	教授	山田正仁 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学 認知症基礎 認知症疫学 認知症検査・診断学 認知症治療・予防学 認知症ケア・リハビリ・地域 支援・倫理 認知症各論Ⅰ 認知症各論Ⅱ 認知症特論 認知症診断・治療学演習Ⅰ 認知症診断・治療学演習Ⅱ 認知症診断・治療学演習Ⅲ 認知症診断・治療学演習Ⅳ 地域認知症疫学・予防・ケア 実習 認知症・神経難病の臨床病理 実習
専	教授	山本靖彦 <平成28年4月>
		血管分子生物学特論 血管細胞生物学 分子医化学 遺伝子操作実験法 遺伝子操作実験法実習

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	村山敬典 <平成28年4月>
		臨床開発システム構築学特論
専	教授	谷内江昭宏 <平成28年4月>
		発生発達病態学特論 小児血液腫瘍学 先天性代謝病学 小児科学
専	教授	矢野聖二 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学 腫瘍分子診断学 腫瘍薬物学特論 腫瘍薬物学演習
専	教授	山岸正和 <平成28年4月>
		臓器機能制御学特論 循環器病学
専	教授	山田正仁 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学 認知症基礎 認知症疫学 認知症検査・診断学 認知症治療・予防学 認知症ケア・リハビリ・地域 支援・倫理 認知症各論Ⅰ 認知症各論Ⅱ 認知症特論 認知症診断・治療学演習Ⅰ 認知症診断・治療学演習Ⅱ 認知症診断・治療学演習Ⅲ 認知症診断・治療学演習Ⅳ 地域認知症疫学・予防・ケア 実習 認知症・神経難病の臨床病理 実習
専	教授	山本靖彦 <平成28年4月>
		血管分子生物学特論 血管細胞生物学 分子医化学 遺伝子操作実験法 遺伝子操作実験法実習

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	村山敬典 <平成28年4月>
		臨床開発システム構築学特論
専	教授	谷内江昭宏 <平成28年4月>
		発生発達病態学特論 小児血液腫瘍学 先天性代謝病学 小児科学
専	教授	矢野聖二 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学 腫瘍分子診断学 腫瘍薬物学特論 腫瘍薬物学演習 国際がん治療学特論 高度がん外科治療学
専	教授	山岸正和 <平成28年4月>
		臓器機能制御学特論 循環器病学
専	教授	山田正仁 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学 認知症基礎 認知症疫学 認知症検査・診断学 認知症治療・予防学 認知症ケア・リハビリ・地域 支援・倫理 認知症各論Ⅰ 認知症各論Ⅱ 認知症特論 認知症診断・治療学演習Ⅰ 認知症診断・治療学演習Ⅱ 認知症診断・治療学演習Ⅲ 認知症診断・治療学演習Ⅳ 地域認知症疫学・予防・ケア 実習 認知症・神経難病の臨床病理 実習
専	教授	山本靖彦 <平成28年4月>
		研究者として自立するために 血管分子生物学特論 血管細胞生物学 分子医化学 遺伝子操作実験法 遺伝子操作実験法実習

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	村山敬典 <平成28年4月>
		臨床開発システム構築学特論
専	教授	谷内江昭宏 <平成28年4月>
		発生発達病態学特論 小児血液腫瘍学 先天性代謝病学 小児科学
専	教授	矢野聖二 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学 腫瘍分子診断学 腫瘍薬物学特論 腫瘍薬物学演習 国際がん治療学特論 高度がん外科治療学
専	教授	山岸正和 <平成28年4月>
		臓器機能制御学特論 循環器病学
専	教授	山田正仁 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学 認知症基礎 認知症疫学 認知症検査・診断学 認知症治療・予防学 認知症ケア・リハビリ・地域 支援・倫理 認知症各論Ⅰ 認知症各論Ⅱ 認知症特論 認知症診断・治療学演習Ⅰ 認知症診断・治療学演習Ⅱ 認知症診断・治療学演習Ⅲ 認知症診断・治療学演習Ⅳ 地域認知症疫学・予防・ケア 実習 認知症・神経難病の臨床病理 実習
専	教授	山本靖彦 <平成28年4月>
		研究者として自立するために 血管分子生物学特論 血管細胞生物学 分子医化学 遺伝子操作実験法 遺伝子操作実験法実習

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	横田 崇 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	教授	善岡克次 <平成28年4月>
		シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学 メディカルサイエンスセミナー
専	教授	吉崎智一 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	教授	吉本谷博 <平成28年4月>
		分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学
専	准教授	赤木紀之 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	准教授	岩佐和夫 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学
専	准教授	岡本安雄 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 血管増殖調節学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	横田 崇 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	教授	善岡克次 <平成28年4月>
		シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学 メディカルサイエンスセミナー
専	教授	吉崎智一 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	准教授	赤木紀之 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	准教授	岩佐和夫 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学
専	准教授	岡本安雄 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 血管増殖調節学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	横田 崇 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	教授	善岡克次 <平成28年4月>
		シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学
専	教授	吉崎智一 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	准教授	赤木紀之 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	准教授	岩佐和夫 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学
専	准教授	岡本安雄 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 血管増殖調節学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	教授	善岡克次 <平成28年4月>
		シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学
専	教授	吉崎智一 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	准教授	赤木紀之 <平成28年4月>
		再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成药学
専	准教授	岩佐和夫 <平成28年4月>
		脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学
専	准教授	岡本安雄 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 血管増殖調節学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	小川和宏 <平成28年4月>
		細胞シグナル伝達学
専	准教授	笠原寿郎 <平成28年4月>
		呼吸器病学 移植血管情報学
専	准教授	加畑多文 <平成28年4月>
		骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学
専	准教授	川尻剛照 <平成28年4月>
		循環器病学
専	准教授	栗田昭英 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学
専	准教授	後藤由和 <平成28年4月>
		救命救急医学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	小川和宏 <平成28年4月>
		分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学
専	准教授	笠原寿郎 <平成28年4月>
		呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学
専	准教授	加畑多文 <平成28年4月>
		骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学
専	准教授	川尻剛照 <平成28年4月>
		循環器病学
専	准教授	栗田昭英 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学
専	准教授	後藤由和 <平成28年4月>
		救命救急医学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	小川和宏 <平成28年4月>
		分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学
専	准教授	笠原寿郎 <平成28年4月>
		呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学
専	准教授	角野佳史 <平成29年4月>
		がん化学療法学 がん放射線治療学
専	准教授	加畑多文 <平成28年4月>
		骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学
専	准教授	川尻剛照 <平成28年4月>
		循環器病学
専	准教授	栗田昭英 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学
専	准教授	後藤由和 <平成28年4月>
		救命救急医学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	小川和宏 <平成28年4月>
		分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学
専	准教授	笠原寿郎 <平成28年4月>
		呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学
専	准教授	角野佳史 <平成29年4月>
		がん化学療法学 がん放射線治療学
専	准教授	加畑多文 <平成28年4月>
		骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学
専	准教授	川尻剛照 <平成28年4月>
		臓器機能制御学特論 循環器病学
専	准教授	栗田昭英 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学
専	准教授	後藤由和 <平成28年4月>
		救命救急医学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	准教授	酒井佳夫 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
専	准教授	佐々木素子 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	准教授	眞田順一郎 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	准教授	嶋田 努 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	准教授	新明洋平 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	准教授	杉本直俊 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学
専	准教授	高倉正博 <平成28年4月>
		分子情報学 分子動態学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	准教授	酒井佳夫 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
専	准教授	佐々木素子 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	准教授	
専	准教授	嶋田 努 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	准教授	新明洋平 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	准教授	杉本直俊 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学
専	准教授	高倉正博 <平成28年4月>
		分子情報学 分子動態学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	准教授	酒井佳夫 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
専	准教授	佐々木素子 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	准教授	
専	准教授	嶋田 努 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	准教授	新明洋平 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	准教授	杉本直俊 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学
専	准教授	

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	准教授	酒井佳夫 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
専	准教授	佐々木素子 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	准教授	
専	准教授	嶋田 努 <平成28年4月>
		医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	准教授	新明洋平 <平成28年4月>
		脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	准教授	杉本直俊 <平成28年4月>
		血管情報伝達学特論 循環生理学
専	准教授	

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	高安達典 <平成28年4月>
		法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	准教授	谷井秀治 <平成28年4月>
		環境認知学 生体応答学 環境評価学
専	准教授	中村博幸 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	准教授	橋本 憲佳 <平成28年4月>
		遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論
専	准教授	橋本隆紀 <平成28年4月>
		脳変性疾患病態学 情報認知医学
専	准教授	服部剛志 <平成28年4月>
		神経発生解剖学 神経細胞死制御学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	高安達典 <平成28年4月>
		法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	准教授	谷井秀治 <平成28年4月>
		環境認知学 生体応答学 環境評価学
専	准教授	中村博幸 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	准教授	橋本 憲佳 <平成28年4月>
		遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論
専	准教授	橋本隆紀 <平成28年4月>
		脳変性疾患病態学 情報認知医学
専	准教授	服部剛志 <平成28年4月>
		神経発生解剖学 神経細胞死制御学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	高安達典 <平成28年4月>
		法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	准教授	出村昌史 <平成29年4月>
		環境認知学 生体応答学 環境評価学
専	准教授	中村博幸 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	准教授	橋本 憲佳 <平成28年4月>
		遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論
専	准教授	橋本隆紀 <平成28年4月>
		脳変性疾患病態学 情報認知医学
専	准教授	服部剛志 <平成28年4月>
		神経発生解剖学 神経細胞死制御学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	高安達典 <平成28年4月>
		法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	准教授	出村昌史 <平成29年4月>
		環境認知学 生体応答学 環境評価学
専	准教授	中村博幸 <平成28年4月>
		細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	准教授	橋本 憲佳 <平成28年4月>
		遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論
専	准教授	橋本隆紀 <平成28年4月>
		脳変性疾患病態学 情報認知医学
専	准教授	服部剛志 <平成28年4月>
		神経発生解剖学 神経細胞死制御学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	濱口 徹人 <平成28年4月>
		膠原病学 皮膚免疫学
専	准教授	伏田 幸夫 <平成28年4月>
		胃癌発生論 がん局所制御学特論
専	准教授	松本 勲 <平成28年4月>
		臨床栄養学特論 心臓病制御学特論 呼吸器外科学
専	准教授	三枝 理博 <平成28年4月>
		シナプス機能解析学
専	准教授	水藤 英四郎 <平成28年4月>
		恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学
専	准教授	清上 敦 <平成28年4月>
		がん化学療法学 がん放射線治療学
専	准教授	村上 英樹 <平成28年4月>
		機能再建学特論 筋骨格系生体力学 脊髄・抹消神経再生医学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	濱口 徹人 <平成28年4月>
		膠原病学 皮膚免疫学
専	准教授	伏田 幸夫 <平成28年4月>
		胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論
専	准教授	松本 勲 <平成28年4月>
		臨床栄養学特論 心臓病制御学特論 呼吸器外科学
専	准教授	三枝 理博 <平成28年4月>
		分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学
専	准教授	水藤 英四郎 <平成28年4月>
		恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学
専	准教授	清上 敦 <平成28年4月>
		集学的治療学特論 がん温熱療法学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学 国際がん治療学特論 高度がん外科治療学 がん化学療法学 がん放射線治療学
専	准教授	村上 英樹 <平成28年4月>
		機能再建学特論 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	濱口 徹人 <平成28年4月>
		膠原病学 皮膚免疫学
専	准教授	伏田 幸夫 <平成28年4月>
		胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論
専	准教授	松本 勲 <平成28年4月>
		臨床栄養学特論 心臓病制御学特論 呼吸器外科学
専	教授	三枝 理博 <平成28年4月>
		分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学
専	准教授	水藤 英四郎 <平成28年4月>
		恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学
専	教授	清上 敦 <平成28年4月>
		集学的治療学特論 がん温熱療法学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学
専	准教授	村上 英樹 <平成28年4月>
		機能再建学特論 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	濱口 徹人 <平成28年4月>
		膠原病学 皮膚免疫学
専	准教授	伏田 幸夫 <平成28年4月>
		胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論
専	准教授	松本 勲 <平成28年4月>
		臨床栄養学特論 心臓病制御学特論 呼吸器外科学
専	教授	三枝 理博 <平成28年4月>
		分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学
専	准教授	水藤 英四郎 <平成28年4月>
		恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学
専	教授	清上 敦 <平成28年4月>
		臨床系領域融合セミナー 集学的治療学特論 がん温熱療法学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学
専	准教授	村上 英樹 <平成28年4月>
		機能再建学特論 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	室野重之 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	准教授	八木邦公 <平成28年4月>
		内分泌代謝学
専	准教授	山田圭輔 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習
専	准教授	若山友彦 <平成28年4月>
		組織発生分化学
専	講師	飯野賢治 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 心血管外科学
専	講師	内山尚之 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	室野重之 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	准教授	八木邦公 <平成28年4月>
		内分泌代謝学
専	准教授	山田圭輔 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習
専	講師	飯野賢治 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 心血管外科学
専	講師	内山尚之 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	八木邦公 <平成28年4月>
		内分泌代謝学
専	准教授	山田圭輔 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習
専	講師	飯野賢治 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 心血管外科学
専	講師	泉 浩二 <平成29年4月>
		がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学
専	講師	内山尚之 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	准教授	山田圭輔 <平成28年4月>
		周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習
専	講師	飯野賢治 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 心血管外科学
専	講師	泉 浩二 <平成29年4月>
		がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学
専	講師	内山尚之 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	大井一浩 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	大谷 郁 <平成28年4月>
		細菌感染症制御学特論 細菌遺伝学 国際細菌感染症学
専	講師	大坪公士郎 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	加藤広祿 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	神林康弘 <平成28年4月>
		実験環境疫学
専	講師	北川育秀 <平成28年4月>
		がん化学療法学
専	講師	熊野智康 <平成28年4月>
		放射線診断学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	大井一浩 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	大坪公士郎 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	加藤広祿 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	神林康弘 <平成28年4月>
		実験環境疫学
専	講師	北川育秀 <平成28年4月>
		がん化学療法学
専	講師	熊野智康 <平成28年4月>
		放射線診断学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	大井一浩 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	大坪公士郎 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	加藤広祿 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	神林康弘 <平成28年4月>
		実験環境疫学
専	講師	北川育秀 <平成28年4月>
		がん化学療法学
専	講師	熊野智康 <平成28年4月>
		放射線診断学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	大井一浩 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	大坪公士郎 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	加藤広祿 <平成28年4月>
		口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	神林康弘 <平成28年4月>
		実験環境疫学
専	講師	北川育秀 <平成28年4月>
		がん化学療法学
専	講師	熊野智康 <平成28年4月>
		放射線診断学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	講師	香田 渉 <平成28年4月>
		放射線診断学
専	講師	小中弘之 <平成28年4月>
		がん放射線治療学 がん遺伝子治療学
専	講師	小林 顕 <平成28年4月>
		視覚光学構築再建学
専	講師	佐藤保則 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	講師	杉本寿史 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	香田 渉 <平成28年4月>
		画像診断治療学特論
専	講師	小坂一斗 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	小中弘之 <平成28年4月>
		がん放射線治療学 がん遺伝子治療学
専	講師	小林 顕 <平成28年4月>
		視覚光学構築再建学
専	講師	佐藤保則 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	講師	杉本寿史 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	香田 渉 <平成28年4月>
		画像診断治療学特論
専	講師	小坂一斗 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	小林 顕 <平成28年4月>
		視覚光学構築再建学
専	講師	近藤 悟 <平成29年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学
専	講師	佐藤保則 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	講師	杉本寿史 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月
		担当授業科目名
専	准教授	香田 渉 <平成28年4月>
		画像診断治療学特論 血管内治療学
専	講師	小坂一斗 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	小林 顕 <平成28年4月>
		視覚光学構築再建学
専	講師	近藤 悟 <平成29年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学
専	准教授	佐藤保則 <平成28年4月>
		形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質発現学 組織細胞形態診断学
専	講師	杉本寿史 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	高比良雅之 <平成28年4月>
		視覚情報伝達再建学
専	講師	高村雅之 <平成28年4月>
		遺伝子発現制御学
専	講師	瀧 淳一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	田島秀浩 <平成28年4月>
		腫瘍外科学 胆道癌外科学
専	講師	田村昌也 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 呼吸器外科学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	高比良雅之 <平成28年4月>
		視覚情報伝達再建学
専	講師	高村雅之 <平成28年4月>
		遺伝子発現制御学
専	講師	瀧 淳一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	田島秀浩 <平成28年4月>
		腫瘍外科学 胆道癌外科学
専	講師	田村昌也 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 呼吸器外科学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	高比良雅之 <平成28年4月>
		視覚情報伝達再建学
専	講師	高村雅之 <平成28年4月>
		遺伝子発現制御学
専	講師	瀧 淳一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	竹内伸司 <平成29年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	田島秀浩 <平成28年4月>
		腫瘍外科学 胆道癌外科学
専	講師	田村昌也 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 呼吸器外科学
専	講師	仲田浩規 <平成28年4月>
		組織発生化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	高比良雅之 <平成28年4月>
		視覚情報伝達再建学
専	講師	高村雅之 <平成28年4月>
		遺伝子発現制御学
専	講師	瀧 淳一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	竹内伸司 <平成29年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	田島秀浩 <平成28年4月>
		腫瘍外科学 胆道癌外科学
専	講師	田村昌也 <平成28年4月>
		心肺病態制御学特論 呼吸器外科学
専	講師	仲田浩規 <平成28年4月>
		組織発生化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	講師	中村光宏 <平成28年4月>
		婦人科腫瘍学 分子診断治療学
専	講師	林 康彦 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学
専	講師	東出朋巳 <平成28年4月>
		網膜病態細胞解析学
専	講師	松尾信郎 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	松下貴史 <平成28年4月>
		皮膚腫瘍学
専	講師	南 哲弥 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	三谷裕介 <平成28年4月>
		先天性代謝病学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	講師	中村光宏 <平成28年4月>
		婦人科腫瘍学 分子診断治療学
専	講師	林 康彦 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学
専	講師	東出朋巳 <平成28年4月>
		網膜病態細胞解析学
専	講師	松尾信郎 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	松下貴史 <平成28年4月>
		皮膚腫瘍学
専	准教授	南 哲弥 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	三谷裕介 <平成28年4月>
		先天性代謝病学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	講師	中村光宏 <平成28年4月>
		婦人科腫瘍学 分子診断治療学 分子情報学 分子動態学
専	准教授	林 康彦 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学
専	講師	東出朋巳 <平成28年4月>
		網膜病態細胞解析学
専	講師	松尾信郎 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	松下貴史 <平成28年4月>
		皮膚腫瘍学
専	准教授	南 哲弥 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	三谷裕介 <平成28年4月>
		先天性代謝病学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	講師	中村光宏 <平成28年4月>
		婦人科腫瘍学 分子診断治療学 分子情報学 分子動態学
専	准教授	林 康彦 <平成28年4月>
		脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学
専	講師	東出朋巳 <平成28年4月>
		網膜病態細胞解析学
専	講師	松尾信郎 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
専	講師	松下貴史 <平成28年4月>
		皮膚腫瘍学
専	講師	南 哲弥 <平成28年4月>
		血管内治療学
専	講師	三谷裕介 <平成28年4月>
		先天性代謝病学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	毛利久継 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	八幡徹太郎 <平成28年4月>
		機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
専	講師	脇坂尚宏 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
兼任	教授	市村 宏 <平成28年4月>
		細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学
兼任	教授	井上 啓 <平成28年4月>
		代謝生理学特論
兼任	教授	大島正伸 <平成28年4月>
		分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学 がん研セミナー
兼任	教授	尾崎紀之 <平成28年4月>
		形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	毛利久継 <平成28年4月>
		腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	八幡徹太郎 <平成28年4月>
		リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
専	講師	脇坂尚宏 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
兼任	教授	市村 宏 <平成28年4月>
		細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学
兼任	教授	井上 啓 <平成28年4月>
		代謝生理学特論
兼任	教授	大島正伸 <平成28年4月>
		分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学 がん研セミナー
兼任	教授	尾崎紀之 <平成28年4月>
		形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	八幡徹太郎 <平成28年4月>
		リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
専	准教授	脇坂尚宏 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
兼任	教授	市村 宏 <平成28年4月>
		環境と健康各論 細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学
兼任	教授	井上 啓 <平成28年4月>
		基礎領域融合セミナー 代謝生理学特論
兼任	教授	大島正伸 <平成28年4月>
		分子腫瘍学特論 分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学
兼任	教授	尾崎紀之 <平成28年4月>
		形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
専	講師	八幡徹太郎 <平成28年4月>
		リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
専	准教授	脇坂尚宏 <平成28年4月>
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
兼任	教授	市村 宏 <平成28年4月>
		環境と健康各論 細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学
兼任	教授	井上 啓 <平成28年4月>
		基礎領域融合セミナー 代謝生理学特論
兼任	教授	大島正伸 <平成28年4月>
		分子腫瘍学特論 分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学
兼任	教授	尾崎紀之 <平成28年4月>
		論文演習 形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	金子周一 ＜平成28年4月＞
		恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学
兼任	教授	絹谷清剛 ＜平成28年4月＞
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	教授	木村和子 ＜平成28年4月＞
		レギュラトリーサイエンス特論
兼任	教授	西條清史 ＜平成28年4月＞
		環境生体分子応答学特論 環境認知学 生体応答学 環境評価学 医学統計学演習
兼任	教授	柴和弘 ＜平成28年4月＞
		トレーサー実験法実習 トレーサー実験法
兼任	教授	董俊成 ＜平成28年4月＞
		包括的代謝学特論

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	金子周一 ＜平成28年4月＞
		恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学
兼任	教授	絹谷清剛 ＜平成28年4月＞
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	教授	木村和子 ＜平成28年4月＞
		レギュラトリーサイエンス特論
兼任	教授	西條清史 ＜平成28年4月＞
		環境生体分子応答学特論 環境認知学 生体応答学 環境評価学 医学統計学演習
兼任	教授	柴和弘 ＜平成28年4月＞
		学際センターセミナー トレーサー実験法実習 トレーサー実験法
兼任	教授	董俊成 ＜平成28年4月＞
		包括的代謝学特論

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	金子周一 ＜平成28年4月＞
		恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学
専	教授	絹谷清剛 ＜平成28年4月＞
		インターンシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリーサイエンス セミナー バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	教授	西條清史 ＜平成28年4月＞
		環境生体分子応答学特論 環境認知学 生体応答学 環境評価学 医学統計学演習
兼任	教授	柴和弘 ＜平成28年4月＞
		トレーサー実験法実習 トレーサー実験法
兼任	教授	董俊成 ＜平成28年4月＞
		包括的代謝学特論

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	金子周一 ＜平成28年4月＞
		恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学
専	教授	絹谷清剛 ＜平成28年4月＞
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	教授	西條清史 ＜平成28年4月＞
		環境生体分子応答学特論 環境認知学 生体応答学 環境評価学 医学統計学演習
兼任	教授	柴和弘 ＜平成28年4月＞
		トレーサー実験法実習 トレーサー実験法
兼任	教授	董俊成 ＜平成28年4月＞
		包括的代謝学特論

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	田嶋 敦 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	教授	土屋弘行 <平成28年4月>
		研究倫理 機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
兼任	教授	中村裕之 <平成28年4月>
		社会医学研究法 社会医学研究法実習 臨床統計学特論 臨床統計学演習 環境と健康総論 環境生態医学・公衆衛生学特論 環境障害発生論 環境産業中毒学 環境生理学 実験環境疫学
兼任	教授	平尾 敦 <平成28年4月>
		幹細胞生物学特論 遺伝子免疫学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	田嶋 敦 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	教授	土屋弘行 <平成28年4月>
		研究倫理 機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
兼任	教授	中村裕之 <平成28年4月>
		社会医学研究法 社会医学研究法実習 臨床統計学特論 臨床統計学演習 環境と健康総論 環境生態医学・公衆衛生学特論 環境障害発生論 環境産業中毒学 環境生理学 実験環境疫学
兼任	教授	華山力成 <平成28年4月>
		基礎系領域融合セミナー 免疫生体防御学特論
兼任	教授	平尾 敦 <平成28年4月>
		幹細胞生物学特論 遺伝子免疫学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	田嶋 敦 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	教授	玉井都巳 <平成29年4月>
		レギュラトリーサイエンス特論
兼任	教授	土屋弘行 <平成28年4月>
		機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
兼任	教授	中村裕之 <平成28年4月>
		社会医学研究法 社会医学研究法実習 臨床統計学特論 臨床統計学演習 環境と健康総論 環境生態医学・公衆衛生学特論 環境障害発生論 環境産業中毒学 環境生理学 実験環境疫学
兼任	教授	華山力成 <平成28年4月>
		免疫生体防御学特論
兼任	教授	平尾 敦 <平成28年4月>
		先端医科学・薬学セミナーが ん研セミナー 幹細胞生物学特論 遺伝子免疫学
兼任	教授	町田宗仁 <平成29年4月>
		国際保健学特論

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	田嶋 敦 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	教授	土屋弘行 <平成28年4月>
		機能再建学特論 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 筋骨格系生体力学 脊髄・末梢神経再生医学
兼任	教授	中村裕之 <平成28年4月>
		社会医学研究法 社会医学研究法実習 臨床統計学特論 臨床統計学演習 環境と健康総論 環境生態医学・公衆衛生学特論 環境障害発生論 環境産業中毒学 環境生理学 実験環境疫学
兼任	教授	華山力成 <平成28年4月>
		免疫生体防御学特論
兼任	教授	平尾 敦 <平成28年4月>
		先端医科学・薬学セミナーが ん研セミナー 幹細胞生物学特論 遺伝子免疫学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	村松正道 <平成28年4月>
		論文演習 生化学分子生物学研究法 生化学分子生物学研究法実習 分子遺伝学特論 遺伝生化学
兼任	教授	和田隆志 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
兼任	准教授	榎並正芳 <平成28年4月>
		遺伝情報解析学
兼任	准教授	太田嗣人 <平成28年4月>
		細胞代謝栄養学特論

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	村松正道 <平成28年4月>
		論文演習 生化学分子生物学研究法 生化学分子生物学研究法実習 分子遺伝学特論 遺伝生化学
兼任	教授	和田隆志 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
兼任	准教授	榎並正芳 <平成28年4月>
		遺伝情報解析学
兼任	准教授	太田嗣人 <平成28年4月>
		細胞代謝栄養学特論

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
兼任	教授	村松正道 <平成28年4月>
		論文演習 生化学分子生物学研究法 生化学分子生物学研究法実習 分子遺伝学特論 遺伝生化学
専	教授	和田隆志 <平成28年4月>
		血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
兼任	准教授	榎並正芳 <平成28年4月>
		遺伝情報解析学
兼任	准教授	太田嗣人 <平成28年4月>
		細胞代謝栄養学特論

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名
		松下良 <平成30年4月>
兼任	教授	レギュラトリーサイエンス特論
		米田隆 <平成30年4月>
兼任	教授	レギュラトリー・サイエンス セミナー メディカル・イノベーション 演習
		和田隆志 <平成28年4月>
専	教授	血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学
		SCHNEIDER ANDREW EDISON <平成30年4月>
兼任	特任教授	実践英語
		榎並正芳 <平成28年4月>
兼任	准教授	生化学分子生物学研究法 生化学分子生物学研究法実習 分子遺伝学特論 遺伝生化学 遺伝情報解析学
兼任	准教授	太田嗣人 <平成28年4月>
		細胞代謝栄養学特論

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	准教授	中嶋憲一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	准教授	原章規 <平成28年4月>
		環境生理学
兼任	准教授	細道一善 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	准教授	御藤博文 <平成28年4月>
		包括的代謝学特論
兼任	講師	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	准教授	中嶋憲一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	准教授	原章規 <平成28年4月>
		環境生理学
兼任	准教授	細道一善 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	准教授	御藤博文 <平成28年4月>
		包括的代謝学特論
兼任	講師	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	准教授	中嶋憲一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	准教授	原章規 <平成28年4月>
		環境生理学
兼任	准教授	細道一善 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	准教授	御藤博文 <平成28年4月>
		包括的代謝学特論
兼任	准教授	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	准教授	中嶋憲一 <平成28年4月>
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	准教授	原章規 <平成28年4月>
		メディカル・イノベーション セミナー インターンシップ 環境生理学
兼任	准教授	細道一善 <平成28年4月>
		革新ゲノム情報学特論
兼任	准教授	御藤博文 <平成28年4月>
		包括的代謝学特論
兼任	准教授	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学
兼任	准教授	山下 竜也 <平成30年4月>
		細胞代謝栄養学特論

(注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

平成28年4月就任予定の櫻井武教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の眞田順一郎准教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の若山友彦准教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の大谷郁講師は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の吉本谷博教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
並木幹夫教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月から安藤仁教授を採用。専任教員に追加。
平成28年4月から熊野智康講師を専任教員に追加。
平成28年4月から小坂一斗講師を専任教員に追加。
「学際センターセミナー」担当の柴和弘教授を専任教員から兼任に変更。
「基礎系領域融合セミナー」・「免疫体防御学特論」担当の華山力成教授を専任教員から兼任に変更。

【平成29年度】

佐藤博教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
井関尚一教授の定年退職に伴い、平成29年4月から仲田浩規講師を専任教員に追加。
谷井秀治准教授辞職に伴い、平成29年4月から出村昌史准教授を専任教員に追加。
岡本安雄准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
高倉正博准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
小中弘之講師辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
室野重之准教授辞職に伴い、平成29年4月から近藤悟講師を専任教員に追加。
北川育秀講師辞職に伴い、平成29年4月から泉浩二講師を専任教員に追加。
毛利久継講師辞職に伴い、平成29年4月から竹内伸司講師を専任教員に追加。
平成29年4月から松井三枝教授を専任教員に追加。
平成29年4月から角野佳史准教授を専任教員に追加。
絹谷清剛教授を兼任教員から専任教員に変更。
和田隆志教授を兼任教員から専任教員に変更。

【平成30年度】

山岸正和教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
横田崇教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
八木邦公准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
南哲弥准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成29年10月から西山正章教授を採用。専任教員に追加。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
32	—	28
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	教授	准教授	講師	助教	計（C）
44	33	29	0	106	44	30	25	0	99	47	31	26	0	104
(44)	(33)	(29)	0	(106)	45	34	26		104	[3]	[Δ2]	[Δ3]	[0]	[Δ2]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
44	62	0			44	55	0			47	57	0		
(44)	(62)	0			45	57				[3]	[Δ5]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階まで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{104}{106} = \boxed{98.11} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況（B）}} = \frac{0}{99} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	櫻井武	選択	分子神経科学・統合生理学特論	①	辞職のため辞退（28）				
			選択	神経可塑性機能論	①					
			選択	神経回路発達学	①					
2	教授	並木幹夫	選択	集学的治療学特論	①	退職のため辞退（28）				
			選択	がん温熱療法学	①					
			選択	がん遺伝子治療学	①					
			選択	泌尿器外科学	①					
			選択	国際がん治療学特論	①					
			選択	高度がん外科治療学	①					
3	教授	吉本谷博	選択	分子情報薬理学特論	①	辞職のため辞退（28）				
			選択	細胞シグナル伝達学	①					
4	准教授	真田順一郎	選択	血管内治療学	①	辞職のため辞退（28）				
5	准教授	若山友彦	選択	組織発生分化学	①	辞職のため辞退（28）				
6	講師	大谷 郁	選択	細菌感染症制御学特論	①	辞職のため辞退（28）				
			選択	細菌遺伝学	①					
			選択	国際細菌感染症学	①	辞職のため辞退（28）				
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
6	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	16	科目	選択	16	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
						理由	年次			
1	准教授	岡本安雄	選択	血管情報伝達学特論	①	H28. 7. 31付け辞職のため辞任 (29)				
			選択	血管増殖調節学	①					
2	准教授	高倉正博	選択	分子情報学	①	H29. 3. 31付け辞職のため辞任 (29)				
			選択	分子動態学	①					
3	准教授	室野重之	選択	感覚運動病態学特論	①	H28. 6. 30付け辞職のため辞任 (29)				
			選択	感覚器腫瘍外科学	①					
			選択	嗅覚機能病態解析学	①					
			選択	音声言語機能外科学	①					
4	講師	北川育秀	選択	がん化学療法学	①	H29. 3. 31付け辞職のため辞任 (29)				
5	講師	小中弘之	選択	がん放射線治療学	①	H29. 4. 30付け辞職のため辞任 (29)				
			選択	がん遺伝子治療学	①					
6	講師	毛利久継	選択	腫瘍内科学特論	①	H28. 7. 31付け辞職のため辞任 (29)				
			選択	分子薬物治療学	①					
7	准教授	八木邦公	選択	内分泌代謝学	①	H29. 8. 31付け辞職のため辞任 (30)				
8	准教授	南 哲弥	選択	血管内治療学	①	H30. 3. 31付け辞職のため辞任 (30)				
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
8	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	16	科目	選択	16	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
14	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	32	科目	選択	32	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	32	科目	計	32	科目	計	0	科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③合計(D)+(F)}{(2) - ②設置時の計画(A)} = \frac{32}{106} = \boxed{30.18} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	井関尚一	選択	組織発生分化学	①	H29. 3. 31付け定年退職のため辞任 (29)				
			選択	組織発達構築学特論	①					
			選択	細胞増殖調節学	①					
			選択	インターンシップ	①					
			選択	メディカル・イノベーション演習	①					
			選択	実践英語	①					
			選択	メディカル・イノベーションセミナー	①					
2	教授	佐藤 博	選択	分子腫瘍学特論	①	H29. 3. 31付け定年退職のため辞任 (29)				
			選択	細胞機能学特論	①					
			選択	癌浸潤転移分子学	①					
3	准教授	谷井秀治	選択	環境認知学	①	H29. 3. 31付け定年退職のため辞任 (29)				
			選択	生体応答学	①					
			選択	環境評価学	①					
4	教授	山岸正和	選択	臓器機能制御学特論	①	H30. 3. 31付け定年退職のため辞任 (30)				
			選択	循環器病学	①					
5	教授	横田 崇	選択	再生分子医学特論	①	H30. 3. 31付け定年退職のため辞任 (30)				
			選択	分子細胞病因学	①					
			選択	分子細胞再生学	①					
			選択	器官再生・造成学	①					
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
5	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	20	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	20	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生への周知は、シラバス等で周知を行った。担当科目については、他の専任教員が担当するため、学生への影響は少ない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<医薬保健学総合研究科医学専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 医薬保健学総合研究科会議を設置</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>平成29年 4月 5日 第1回研究科会議開催（委員 60名中 48名出席）</p> <p>平成29年 5月 8日 第2回研究科会議開催（委員 60名中 49名出席）</p> <p>平成29年 5月 31日 第3回研究科会議開催（委員 60名中 47名出席）</p> <p>平成29年 7月 5日 第4回研究科会議開催（委員 60名中 49名出席）</p> <p>平成29年 9月 6日 第5回研究科会議開催（委員 60名中 50名出席）</p> <p>平成29年 10月 4日 第6回研究科会議開催（委員 60名中 43名出席）</p> <p>平成29年 11月 1日 第7回研究科会議開催（委員 60名中 43名出席）</p> <p>平成29年 11月 29日 第8回研究科会議開催（委員 60名中 43名出席）</p> <p>平成30年 1月 10日 第9回研究科会議開催（委員 60名中 46名出席）</p> <p>平成30年 2月 7日 第10回研究科会議開催（委員 60名中 41名出席）</p> <p>平成30年 3月 7日 第11回研究科会議開催（委員 60名中 51名出席）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(1) 中期目標・中期計画及び年度計画に関する事項</p> <p>(2) 規程その他の教育に係る重要な規則の制定又は改廃に関する事項</p> <p>(3) 教育に係る予算の執行に関する事項</p> <p>(4) 教育課程の編成に関する事項</p> <p>(5) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項</p> <p>(6) 学生の入学又は課程の修了その他学生の在籍に関する事項及び学位の授与に関する事項</p> <p>(7) 教育の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項</p> <p>(8) 授業の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究の実施に関する事項</p> <p>(9) その他教育に関する重要事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他大学の教員による「学修成果基盤型教育とコンピテンシー」等に関する講演会を開催 ・教育方法改善のためにアクティブ・ラーニングの手法を学ぶ研修会を開催。 ・外部講師による派遣留学に伴うリスク回避のための教員が行うべき業務に関する講演会を開催。 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面式の講演会及びテレビ会議システムを利用した他大学と合同での講演会を実施

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・合計13回実施しており、「学修成果基盤型教育とコンピテンシー」に関する講演会の教員の参加者は74名、アクティブ・ラーニングの手法を学ぶ研修会の教員の参加者は延べ90名。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・今後も引き続き学内外でのFD活動を行い授業改善等に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
 - ・平成29年7月に必修科目の授業（1科目）で実施。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・アンケートを実施した科目についてグラフにまとめ掲示により公開した。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学定員充足、施設整備、教員配置、カリキュラム設計など、設置計画どおりに達成している。FD活動や授業評価アンケートなどをもとに、カリキュラムのブラッシュアップ・充実を図っている。

② 自己点検・評価報告書

- a 公表（予定）時期
 - ・未定（検討中）
- b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成33年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく学内で検討中

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成30年7月（予定）)

（注）・「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
 ・「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。